

平成22年度定時総会開催



平成22年6月25日午後1時30分より、札幌教育文化会館で一般社団法人北海道成年後見支援センターの定時総会が開かれました。平成22年6月25日現在会員数121名、総会出席会員数は91名(本人出席43名、表決委任者48名)でした。高橋國夫会員が議長、渋谷靖彦会員が副議長に選出され議事が執り行われました。



吉村学理事長(一番右)

総会の冒頭、吉村学理事長より、設立総会以降の支援センターの動き、内部の整備、また日行連の動きが報告されました。日行連では、全国の単位会を統

合して全国的成年後見支援組織立ち上げの動きが大勢で、当支援センターは全国組織への合流に向けて、定款、内部規則の見直しを含め、将来を見据えた体制を会員の協力と理解をいただきながら構築していきます。

また、札幌管轄では240件にセンターパンフレットをDMで送付し、高齢者施設・介護施設・病院等からいろいろな相談が寄せられていることが報告されました。さまざまな広報活動により、地域社会に認知される組織として育っていく期待がもたれます。

総会終了後午後4時30分より、ホテルレオパレス札幌で懇親会が開催されました。本会加藤隆夫会長、企画開発土井伸部長から祝辞をいただきました。全道から集まった会員は、地元の社会福祉施設や日頃の活動の喜びや苦労失敗等の様子等を話し合い、会員相互、会員と執行部理事の良い意見交換の場になりました。

なお、8月8日函館で開催される第9回市民講座を支援センターが後援いたします。

「ザ・成年後見」～転ばぬ先の成年後～ 寸劇・成年後見の講座・クイズ・無料相談会と盛りだくさんです。函館管轄会員の皆様、応援しています。



定時総会の様子

